

修了評価の方法

評価基準作成者： 田原 砂智子

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 科目「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</p> <p>2 出題形式 五肢択一式問題／選択問題／記述式問題の形式とする。</p> <p>3 出題数 全問正解：100点満点 修了テスト① 五肢択一式問題 7 問 (35 点)、選択問題 8 問 (41 点) 記述式問題 5 問 (24 点) 修了テスト② 五肢択一式問題 18 問 (90 点)、選択問題 2 問 (10 点)</p> <p>4 合否判定基準 70 点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">結果発表後、一両日中に補習を規定時間分受講した後に再評価を受けることができる。再評価費用：1000円(税込) <p>(補習規定時間と補習費用について)</p> <p>補習規定時間 • 69 点～40 点：1 時間 (必須) ※2 時間まで可 • 39 点以下 : 2 時間 (必須)</p> <p>補習費用 1 時間につき2000円(税込)</p> <ul style="list-style-type: none">再評価試験の回数は最大 3 回までとする。なお、3 回目で不合格となった場合は、未修了扱いとなる。
------------	---